



「特定求職者雇用開発助成金（発達障害者・難治性疾患患者雇用開発コース）」のご案内

「特定求職者雇用開発助成金（発達障害者・難治性疾患患者雇用開発コース）」は、障害者手帳を持たない発達障害や難病のある方を雇い入れる事業主に対して助成し、発達障害や難病のある方の雇用と職場定着を促進するためのものです。

発達障害や難病のある方を新たに雇い入れた事業主に助成金を支給します

以下の①、②のすべてに当てはまる対象者をハローワーク、地方運輸局、特定地方公共団体^{※1}、職業紹介事業者^{※1}の紹介により、**一般被保険者かつ継続して雇用する労働者^{※2}**として**新たに雇用し、対象労働者の雇用管理に関する事項^{※3}を報告する事業主**に助成金を支給します。

「発達障害者・難治性疾患患者雇用開発コース」の対象者

① 障害者手帳を所持していない方であって、発達障害または難病のある方^{※4}

- ▶ 発達障害の場合：発達障害者支援法第2条に規定する発達障害者（自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害など）
- ▶ 難病の場合：別紙の難病がある方

② 雇入れ日時点で満年齢が65歳未満である方

- ※1 発達障害者・難治性疾患患者雇用開発コースの取扱いを行うに当たって、雇用関係給付金の取扱いについて同意書を労働局に提出している特定地方公共団体・職業紹介事業者をいいます。
- ※2 継続して雇用する労働者とは、正規雇用または無期雇用、もしくは有期雇用であって対象労働者の年齢が65歳以上に達するまで継続して雇用し、かつ、当該雇用期間が継続して2年以上あることをいいます。有期雇用の場合「対象労働者が望む限り更新できる契約」の場合に対象となり、勤務成績等により更新の有無を判断する場合等は対象となりません。
- ※3 雇い入れた労働者に対する配慮事項などを支給申請にあわせて報告していただきます。
- ※4 「障害者の雇用の促進等に関する法律」第2条第2号に規定する身体障害者、同条第4号に規定する知的障害者、同条第6号に規定する精神障害者に該当する方は除きます。

助成額

| 対象労働者 | 企業規模 | 助成対象期間 ^{※5} | 支給総額 ^{※6} | | | | |
|-----------------------------|--------|----------------------|--------------------|------|------|------|------|
| | | | 第1期 | 第2期 | 第3期 | 第4期 | |
| 短時間労働者 ^{※7} 以外の労働者 | 中小企業以外 | 1年 | 50万円 | 25万円 | 25万円 | | |
| | 中小企業 | 2年 | 120万円 | 30万円 | 30万円 | 30万円 | 30万円 |
| 短時間労働者 | 中小企業以外 | 1年 | 30万円 | 15万円 | 15万円 | | |
| | 中小企業 | 2年 | 80万円 | 20万円 | 20万円 | 20万円 | 20万円 |

※5,6 助成対象期間を6か月ごとに区分した期間を支給対象期（第1期・第2期・第3期・第4期）といい、支給総額を支給対象期に分けて支給します。

※7 短時間労働者とは、1週間の所定労働時間が、20時間以上30時間未満の労働者をいいます。

<注意>

所定労働時間より著しく実労働時間が短い場合や短時間労働者以外の者の実際の週当たりの賃金が「最低賃金×30時間」を下回っている場合には、支給額が減額される場合や支給されないことがあります。

【ご案内】

本コースの対象となる労働者を雇い入れ、**訓練+賃上げ**を実施した場合に、
 本コースの**1.5倍の助成額**を支給する「**成長分野等人材確保・育成コース**」があります。
 対象者に人材育成などをお考えの事業主の皆様は、こちらのパンフレットもご覧ください！
<https://www.mhlw.go.jp/content/001018961.pdf>



対象となる事業主の要件

◆雇用保険の適用事業主であること

◆対象労働者の出勤状況や賃金の支払状況などを明らかにする書類※8を整備・保管していること

※8 労働者名簿、賃金台帳、出勤簿など

<ご注意>

1. 以下に該当する場合は助成金が支給されません

| | |
|----|--|
| 1 | 基準期間（対象労働者の雇入れ日の前後6か月間）に、対象労働者を雇い入れた事業所において、雇用保険被保険者を解雇（勧奨退職を含む）など事業主都合で離職させたことがある場合 |
| 2 | 基準期間に、対象労働者を雇い入れた事業所において、雇用保険被保険者を、特定受給資格者となる離職理由のうち離職区分コードの1A（解雇等）または3A（勧奨退職のほか、事業縮小や賃金大幅低下などによる正当理由自己都合離職など）の理由によって、当該雇入れ日における雇用保険被保険者数の6%を超えて、かつ、4人以上離職させていた場合 |
| 3 | ハローワークなどの紹介以前に、雇入れに向けた選考を開始していた対象労働者を雇い入れる場合 |
| 4 | ハローワークなどの紹介時点で雇用保険被保険者など失業と同様の状態にあると認められない対象労働者を雇い入れる場合 |
| 5 | 雇入れ日の前日から過去3年間に、職場適応訓練（短期の職場適応訓練を除く）を受けたことのある者を当該職場適応訓練を行った事業主が雇い入れる場合 |
| 6 | 雇入れ日の前日から過去3年間に、当該雇入れに係る事業所と雇用、請負、委任の関係にあった者、または出向、派遣、請負、委任の関係により当該雇入れに係る事業所において就労したことのある者を雇い入れる場合 |
| 7 | 雇入れ日の前日から過去3年間に、当該雇入れに係る事業所において、通算して3か月を超えて訓練・実習等を受講したことのある者を雇い入れる場合 |
| 8 | 雇入れ日の前日から過去1年間に、対象労働者と雇用、請負、委任の関係にあった事業主、出向、派遣、請負、委任の関係により対象労働者を事業所において就労させたことがある事業主、対象労働者が通算して3か月を超えて受講などしたことのある訓練・実習などを行っていた事業主と、同一の事業主が雇い入れる場合又は資本的・経済的・組織的関連性などからみて当該事業主と密接な関係にある事業主が当該対象労働者を雇い入れる場合 |
| 9 | 対象労働者が、雇入れ事業主の事業所の代表者または取締役の3親等以内の親族（配偶者、3親等以内の血族と姻族）である場合 |
| 10 | 支給対象期における対象労働者の労働に対する賃金を、支払期日を超えてまだ支払っていない場合 |
| 11 | ハローワークなどの紹介時点と異なる条件で雇い入れた場合で、当該対象労働者に対し労働条件に関する不利益または違法行為があり、かつ、当該対象労働者から求人条件が異なることについての申出があった場合 |
| 12 | 高年齢者雇用確保措置を講ずべきことの勧告を受けた場合または高年齢者就業確保措置の是正に向けた計画作成勧告を受けた場合 |
| 13 | 障害者総合支援法に基づく勧告等を受けた場合（対象労働者がA型事業所の利用者として雇い入れられた場合のみ） |
| 14 | 支給申請日の前日から過去3年間に、当該助成金の支給決定がなされた者※9を助成対象期間中に解雇等事業主都合で離職させた場合 |

※9 対象労働者種別が同一の特定求職者雇用開発助成金（成長分野等人材確保・育成コース）の支給決定がなされた者を含みます。

2. 支給対象期の途中で対象労働者が離職した場合は、当該支給対象期について原則不支給となります※10。

※10 対象労働者の責めに帰すべき理由による解雇、対象労働者の死亡、天災その他やむを得ない理由による解雇の場合は支給される可能性があります。

【ご注意】

- ・他の助成金の支給を受けている場合は、支給対象とならない場合があります。
- ・国、地方公共団体、行政執行法人など（これらの機関からの委託事業を実施している事業主で、対象労働者が当該委託事業に従事する場合を含む）の機関は支給対象とならない場合があります。
- ・この助成金を受給した事業主は国の会計検査の対象になることがあり、検査の対象となった場合は、ご協力をお願いします。また、関係書類については、支給決定がされたときから5年間整理保存してください。

このほかにも支給要件があります。詳しくは、都道府県労働局・ハローワークへお問合せください。

受給までの流れ

ハローワークから紹介を受けた場合

① ハローワークに求人の申込み

ハローワークからの職業紹介

② 対象労働者の雇入れ

◇支給申請の手続き◇

③ 助成金の第1期支給申請

支給審査
支給決定

④ 助成金の受給

※第2～4期支給申請も同様の手続きが必要です。

障害者トライアル雇用終了後も、引き続き、一般被保険者として雇入れ、かつ、継続して雇用する労働者として雇用する場合、発達障害者・難治性疾患患者雇用開発コースを受給することができます。※第1期は支給されません。

それぞれの支給対象期の末日の翌日から起算して2か月以内に、労働局またはハローワークに、対象労働者の雇用管理事項報告書などを添付して支給申請書を提出する必要があります。

職場適応支援を行うため、第1期支給申請後にハローワーク職員が職場を訪問する場合があります。

発達障害者・難治性疾患患者雇用開発コース対象疾患一覧 1 (別紙)

| 番号 | 疾病名 | 番号 | 疾病名 | 番号 | 疾病名 |
|----|---|-----|----------------------|-----|-------------------------------|
| 1 | アイカルディ症候群 | 65 | 完全大血管転位症 | 129 | 混合性結合組織病 |
| 2 | アイザックス症候群 | 66 | 眼皮膚白皮症 | 130 | 鰓耳腎症候群 |
| 3 | I g A腎症 | 67 | 偽性副甲状腺機能低下症 | 131 | 再生不良性貧血 |
| 4 | I g G 4 関連疾患 | 68 | ギャロウェイ・モフト症候群 | 132 | サイトメガロウイルス角膜炎 |
| 5 | 亜急性硬化性全脳炎 | 69 | 急性壊死性脳症 | 133 | 再発性多発軟骨炎 |
| 6 | アジソン病 | 70 | 急性網膜壊死 | 134 | 左心低形成症候群 |
| 7 | アッシャー症候群 | 71 | 球脊髄性筋萎縮症 | 135 | サルコイドーシス |
| 8 | アトピー性脊髄炎 | 72 | 急速進行性糸球体腎炎 | 136 | 三尖弁閉鎖症 |
| 9 | アペール症候群 | 73 | 強直性脊椎炎 | 137 | 三頭筋欠損症 |
| 10 | アミロイドーシス | 74 | 巨細胞性動脈炎 | 138 | CFC症候群 |
| 11 | アラジール症候群 | 75 | 巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変) | 139 | シェーグレン症候群 |
| 12 | アルポート症候群 | 76 | 巨大動脈奇形(頸部顔面又は四肢病変) | 140 | 色素性乾皮症 |
| 13 | アレキサンダー病 | 77 | 巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症 | 141 | 自己貪食空胞性ミオパチー |
| 14 | アンジェルマン症候群 | 78 | 巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変) | 142 | 自己免疫性肝炎 |
| 15 | アントレー・ピクスラー症候群 | 79 | 筋萎縮性側索硬化症 | 143 | 自己免疫性後天性凝固因子欠乏症 |
| 16 | イソ吉草酸血症 | 80 | 筋型糖原病 | 144 | 自己免疫性溶血性貧血 |
| 17 | 一次性ネフローゼ症候群 | 81 | 筋ジストロフィー | 145 | 四肢形成不全 |
| 18 | 一次性膜性増殖性糸球体腎炎 | 82 | クッシング病 | 146 | シトステロール血症 |
| 19 | 1 p 36欠失症候群 | 83 | クリオピリン関連周期熱症候群 | 147 | シトリン欠損症 |
| 20 | 遺伝性自己炎症疾患 | 84 | クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群 | 148 | 紫斑病性腎炎 |
| 21 | 遺伝性ジストニア | 85 | クルーゾン症候群 | 149 | 脂肪萎縮症 |
| 22 | 遺伝性周期性四肢麻痺 | 86 | グルコーストランスポーター 1 欠損症 | 150 | 若年性特発性関節炎 |
| 23 | 遺伝性膀胱炎 | 87 | グルタル酸血症1型 | 151 | 若年性肺炎腫 |
| 24 | 遺伝性鉄芽球性貧血 | 88 | グルタル酸血症2型 | 152 | シャルコー・マリー・トゥース病 |
| 25 | ウィーバー症候群 | 89 | クロウ・深瀬症候群 | 153 | 重症筋無力症 |
| 26 | ウィリアムズ症候群 | 90 | クローン病 | 154 | 修正大血管転位症 |
| 27 | ウィルソン病 | 91 | クローンカイト・カナダ症候群 | 155 | ジュベール症候群関連疾患 |
| 28 | ウエスト症候群 | 92 | 痙攣重積型(二相性)急性脳症 | 156 | シュワルツ・ヤンペル症候群 |
| 29 | ウェルナー症候群 | 93 | 結節性硬化症 | 157 | 徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症 |
| 30 | ウォルフラム症候群 | 94 | 結節性多発動脈炎 | 158 | 神経細胞移動異常症 |
| 31 | ウルリッヒ病 | 95 | 血栓性血小板減少性紫斑病 | 159 | 神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症 |
| 32 | HTRA1関連脳小血管病 ※禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症 | 96 | 限局性皮膚異形成 | 160 | 神経線維腫症 |
| 33 | HTLV-1 関連脊髄症 | 97 | 原発性局所多汗症 | 161 | 神経有棘赤血球症 |
| 34 | A T R - X 症候群 | 98 | 原発性硬化性胆管炎 | 162 | 進行性核上性麻痺 |
| 35 | A D H 分泌異常症 | 99 | 原発性高脂血症 | 163 | 進行性家族性肝内胆汁うっ滞症 |
| 36 | エーラス・ダンロス症候群 | 100 | 原発性側索硬化症 | 164 | 進行性骨化性線維異形成症 |
| 37 | エプスタイン症候群 | 101 | 原発性胆汁性胆管炎 | 165 | 進行性多巣性白質脳症 |
| 38 | エプスタイン病 | 102 | 原発性免疫不全症候群 | 166 | 進行性白質脳症 |
| 39 | エマヌエル症候群 | 103 | 顕微鏡的大腸炎 | 167 | 進行性ミオクロームステんかん |
| 40 | MECP2重複症候群 | 104 | 顕微鏡的多発血管炎 | 168 | 心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症 |
| 41 | 遠位型ミオパチー | 105 | 高 I g D 症候群 | 169 | 心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症 |
| 42 | 円錐角膜 | 106 | 好酸球性消化管疾患 | 170 | スタージ・ウェーバー症候群 |
| 43 | 黄色靭帯骨化症 | 107 | 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症 | 171 | スティーヴンス・ジョンソン症候群 |
| 44 | 黄斑ジストロフィー | 108 | 好酸球性副鼻腔炎 | 172 | スミス・マガニス症候群 |
| 45 | 大田原症候群 | 109 | 抗糸球体基底膜腎炎 | 173 | スモン |
| 46 | オクシタル・ホーン症候群 | 110 | 後縦靭帯骨化症 | 174 | 脆弱X症候群 |
| 47 | オスラー病 | 111 | 甲状腺ホルモン不応症 | 175 | 脆弱X症候群関連疾患 |
| 48 | カーニー複合 | 112 | 拘束型心筋症 | 176 | 成人発症スチル病 ※成人スチル病 |
| 49 | 海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん | 113 | 高チロシン血症1型 | 177 | 成長ホルモン分泌亢進症 |
| 50 | 潰瘍性大腸炎 | 114 | 高チロシン血症2型 | 178 | 脊髄空洞症 |
| 51 | 下垂体前葉機能低下症 | 115 | 高チロシン血症3型 | 179 | 脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。) |
| 52 | 家族性地中海熱 | 116 | 後天性赤芽球癆 | 180 | 脊髄髄膜瘤 |
| 53 | 家族性低βリポタンパク血症1(ホモ接合体) | 117 | 広範椎管狭窄症 | 181 | 脊髄性筋萎縮症 |
| 54 | 家族性良性慢性天疱瘡 | 118 | 膠様滴状角膜ジストロフィー | 182 | セピアブテリン還元酵素(SR)欠損症 |
| 55 | カナハン病 | 119 | 抗リン脂質抗体症候群 | 183 | 前眼部形成異常 |
| 56 | 化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群 | 120 | コケイン症候群 | 184 | 全身性エリテマトーデス |
| 57 | 歌舞伎症候群 | 121 | コステロ症候群 | 185 | 全身性强皮症 |
| 58 | ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症 | 122 | 骨形成不全症 | 186 | 先天異常症候群 |
| 59 | カルニチン回路異常症 | 123 | 骨髄異形成症候群 | 187 | 先天性横隔膜ヘルニア |
| 60 | 加齢黄斑変性 | 124 | 骨髄線維症 | 188 | 先天性核上性球麻痺 |
| 61 | 肝型糖原病 | 125 | ゴナドトロピン分泌亢進症 | 189 | 先天性気管狭窄症/先天性声門下狭窄症 |
| 62 | 間質性膀胱炎(ハンナ型) | 126 | 5 p 欠失症候群 | 190 | 先天性魚鱗癬 |
| 63 | 環状20番染色体症候群 | 127 | コフィン・シリズ症候群 | 191 | 先天性筋無力症候群 |
| 64 | 関節リウマチ | 128 | コフィン・ローリー症候群 | 192 | 先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症 |

※ 令和6年3月31日までの疾病名

発達障害者・難治性疾患患者雇用開発コース対象疾患一覧 2 (別紙)

| 番号 | 疾病名 | 番号 | 疾病名 | 番号 | 疾病名 |
|-----|-------------------------------|-----|----------------------------------|-----|-----------------------------------|
| 193 | 先天性三尖弁狭窄症 | 252 | 中條・西村症候群 | 311 | 閉塞性細気管支炎 |
| 194 | 先天性腎性尿崩症 | 253 | 那須・ハコラ病 | 312 | β-ケトチオラーゼ欠損症 |
| 195 | 先天性赤血球形成異常性貧血 | 254 | 軟骨無形成症 | 313 | ペーチェット病 |
| 196 | 先天性僧帽弁狭窄症 | 255 | 難治頻回部分発作重積型急性脳炎 | 314 | ベスレムミオパチー |
| 197 | 先天性大脳白質形成不全症 | 256 | 22q11.2欠失症候群 | 315 | ヘパリン起因性血小板減少症 |
| 198 | 先天性肺静脈狭窄症 | 257 | 乳幼児肝巨大血管腫 | 316 | ヘモクロマトーシス |
| 199 | 先天性風疹症候群 | 258 | 尿素サイクル異常症 | 317 | ペリー病 ※ペリー症候群 |
| 200 | 先天性副腎低形成症 | 259 | ヌーナン症候群 | 318 | ペルーシド角膜辺縁変性症 |
| 201 | 先天性副腎皮質酵素欠損症 | 260 | ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群) /LMX1B関連腎症 | 319 | ペルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを 除く。) |
| 202 | 先天性ミオパチー | 261 | ネフロン癆 | 320 | 片側巨脳症 |
| 203 | 先天性無痛無汗症 | 262 | 脳クレアチン欠乏症候群 | 321 | 片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群 |
| 204 | 先天性葉酸吸収不全 | 263 | 脳髄黄色腫症 | 322 | 芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症 |
| 205 | 前頭側頭葉変性症 | 264 | 脳内鉄沈着神経変性症 ※神経フェリチン症 | 323 | 発作性夜間ヘモグロビン尿症 |
| 206 | 線毛機能不全症候群(カルタゲナー症候群を 含む。) | 265 | 脳表ヘモジデリン沈着症 | 324 | ホモシスチン尿症 |
| 207 | 早期ミオクロニー脳症 | 266 | 膿疱性乾癬 | 325 | ポルフィリン症 |
| 208 | 総動脈幹遺残症 | 267 | 嚢胞性線維症 | 326 | マリネスコ・シェーグレン症候群 |
| 209 | 総排泄腔遺残 | 268 | パーキンソン病 | 327 | マルファン症候群/ロイス・ディーツ症候群 ※マルファン症候群 |
| 210 | 総排泄腔外反症 | 269 | パージャー病 | 328 | 慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多巣性運動ニュー ロパチー |
| 211 | ソトス症候群 | 270 | 肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫症 | 329 | 慢性血栓塞栓性肺高血圧症 |
| 212 | ダイヤモンド・ブラックファン貧血 | 271 | 肺動脈性肺高血圧症 | 330 | 慢性再発性多発性骨髄炎 |
| 213 | 第14番染色体父親性ダイソミー症候群 | 272 | 肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性) | 331 | 慢性肺炎 |
| 214 | 大脳皮質基底核変性症 | 273 | 肺胞低換気症候群 | 332 | 慢性特発性偽性腸閉塞症 |
| 215 | 大理石骨病 | 274 | ハッチンソン・ギルフォード症候群 | 333 | ミオクロニー欠てんかん |
| 216 | ダウン症候群 | 275 | バッド・キアリ症候群 | 334 | ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん |
| 217 | 高動脈炎 | 276 | ハンチントン病 | 335 | ミトコンドリア病 |
| 218 | 多系統萎縮症 | 277 | 汎発性特発性骨増殖症 | 336 | 無虹彩症 |
| 219 | タナトフォリック骨異形成症 | 278 | P C D H 19関連症候群 | 337 | 無脾症候群 |
| 220 | 多発血管炎性肉芽腫症 | 279 | 非ケトーシス型高グリシニン血症 | 338 | 無βリポタンパク血症 |
| 221 | 多発性硬化症/視神経脊髄炎 | 280 | 肥厚性皮膚骨膜炎 | 339 | メーブルシロップ尿症 |
| 222 | 多発性軟骨性外骨腫症 | 281 | 非ジストロフィー性ミオトニー症候群 | 340 | メチルグルタコン酸尿症 |
| 223 | 多発性嚢胞腎 | 282 | 皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動 脈症 | 341 | メチルマロン酸血症 |
| 224 | 多脾症候群 | 283 | 肥大型心筋症 | 342 | メビウス症候群 |
| 225 | タンジール病 | 284 | 左肺動脈右肺動脈起始症 | 343 | メンケス病 |
| 226 | 単心室症 | 285 | ビタミンD依存性くる病/骨軟化症 | 344 | 網膜色素変性症 |
| 227 | 弾性線維性仮性黄色腫 | 286 | ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症 | 345 | もやもや病 |
| 228 | 短腸症候群 | 287 | ピッカースタッフ脳幹脳炎 | 346 | モワット・ウイルソン症候群 |
| 229 | 胆道閉鎖症 | 288 | 非典型溶血性尿毒症症候群 | 347 | 薬剤性過敏症候群 |
| 230 | 遅発性内リンパ水腫 | 289 | 非特異性多発性小腸潰瘍症 | 348 | ヤング・シンプソン症候群 |
| 231 | チャーシ症候群 | 290 | 皮膚筋炎/多発性筋炎 | 349 | 優性遺伝形式をとる遺伝性難聴 |
| 232 | 中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群 | 291 | びまん性汎細気管支炎 | 350 | 遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん |
| 233 | 中毒性表皮壊死症 | 292 | 肥満低換気症候群 | 351 | 4p欠失症候群 |
| 234 | 腸管神経節細胞僅少症 | 293 | 表皮水疱症 | 352 | ライソゾーム病 |
| 235 | TRPV 4 異常症 | 294 | ヒルシュスブルング病(全結腸型又は小腸型) | 353 | ラスマッセン脳炎 |
| 236 | TSH分泌亢進症 | 295 | VATER症候群 | 354 | ランゲルハンス細胞組織球症 |
| 237 | TNF受容体関連周期性症候群 | 296 | ファイファー症候群 | 355 | ランドウ・クレフナー症候群 |
| 238 | 低ホスファターゼ症 | 297 | ファロー四徴症 | 356 | リジン尿性蛋白不耐症 |
| 239 | 天疱瘡 | 298 | ファンコニ貧血 | 357 | 両側性小耳症・外耳道閉鎖症 |
| 240 | 特発性拡張型心筋症 | 299 | 封入体筋炎 | 358 | 両大血管右室起始症 |
| 241 | 特発性間質性肺炎 | 300 | フェニルケトン尿症 | 359 | リンパ管腫症/ゴーム病 |
| 242 | 特発性基底核石灰化症 | 301 | フォンタン術後症候群 | 360 | リンパ脈管腫症 |
| 243 | 特発性血小板減少性紫斑病 | 302 | 複合カルボキシラーゼ欠損症 | 361 | 類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。) |
| 244 | 特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるもの に限る。) | 303 | 副甲状腺機能低下症 | 362 | ルビンシュタイン・テイビ症候群 |
| 245 | 特発性後天性全身性無汗症 | 304 | 副腎白質ジストロフィー | 363 | レーベル遺伝性視神経症 |
| 246 | 特発性大腿骨頭壊死症 | 305 | 副腎皮質刺激ホルモン不応症 | 364 | レシチンコレステロールアシルトランスフェラー ゼ欠損症 |
| 247 | 特発性多中心性キャッスルマン病 | 306 | ブラウ症候群 | 365 | 劣性遺伝形式をとる遺伝性難聴 |
| 248 | 特発性門脈圧亢進症 | 307 | ブラダー・ウィリ症候群 | 366 | レット症候群 |
| 249 | 特発性両側性感音難聴 | 308 | プリオン病 | 367 | レノックス・ガストー症候群 |
| 250 | 突発性難聴 | 309 | プロピオン酸血症 | 368 | ロスムンド・トムソン症候群 |
| 251 | ドラベ症候群 | 310 | PRL分泌亢進症(高プロラクチン血症) | 369 | 肋骨異常を伴う先天性側弯症 |

※ 令和6年3月31日までの疾病名